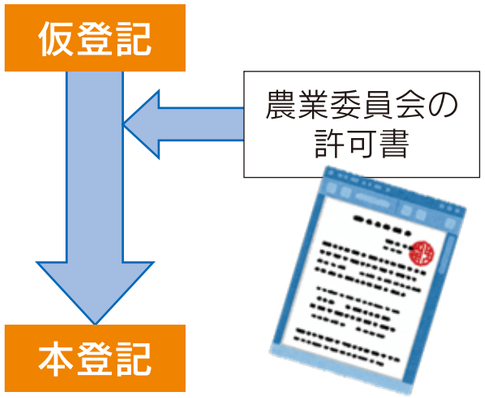
法律ミニ講座　その２「仮登記」



農地の仮登記とは、農地の売買契約など農地法上の許可(３条や５条等)がまだ降りていない段階で、将来の本登記の順位をあらかじめ確保しておくための**暫定的な登記**のことです。

将来の本登記に備えて権利を守る重要な手続きになります。

農地転用許可前の農地の引き渡しは農地法違反となります。

また、許可が下りるまでは、従前の農地所有者又は耕作者に農地の管理義務があります。

固定資産の納税義務は、仮登記の状態では所有権はまだ移転していないので、登記簿上の所有者の売主にあります。

仮登記の時効は

・2024年４月１日以前に生じた債権：10年

・2024年４月１日以降に生じた債権：５年

期限を過ぎても登記簿上には、「仮登記」は残りますので抹消手続きが必要です。

何年も放置すると、

①新しい売買契約が困難になる、担保として使えない。

②仮登記の名義人や自分の相続人等が増え、相続のトラブルの原因になる可能性があります。



お邪魔しました　～野菜直売所めぐり(蓑野町の編)～

国道267号線沿いの「みのの母ちゃん市場」は開設して37年目を迎えました。令和２年に現在地に移転し、地元農家有志の会員８名で運営されています。

取材した日も栗、ナス、ねぎ、ピーマン、ゴーヤ、カボチャ、オクラなど季節の新鮮な野菜が低価格で提供されていて、近隣の住民はもとより、伊佐市方面からもリピーターが多い（西　克博代表談）とのことです。

入口で迎えてくれた梅香おばあちゃんは今年100歳。野菜や料金の管理をする合間には得意の編み物をしたり、「買い物客とのおしゃべりを楽しんでいます。」

地域の台所、交流の場として、その存在に感謝です。









問い合わせ先：人吉市農業委員会事務局　☎ 0966－22－2111（内線2500・2501）FAX 0966－24－7869
E-mail：nougyou-iinkai@hitoyoshi.kumamoto.jp　　http://www.city.hitoyoshi.lg.jp

ひとよし 農業委員会だより

令和８年度　第２号
発行：人吉市農業委員会　　編集：農政部会　　令和８年10月13日発行



蟹作町の人吉市社会福祉事業団　障害者支援センター希望ヶ丘学園は今年、施設の近くでのトウガラシやナスなどに加え、利用者の方の作業賃金アップにつながればと上原田町で初めてのカボチャ(品種：くりゆたか)作りに挑戦中です。本格的に大きなほ場で栽培されるのも初めてとのことです。

取材に訪れた日も４名の利用者の方と３名の職員の皆さまで暑さ対策を行いながら、除草作業やカボチャの脇芽刈りをされていました。

８月の播種後、一番苦労したことは毎朝夕の水やりとカラスへの対応とのことでした。特にカラスが蔓を30本ほど引き抜いたので、植え継ぎをし、釣り糸とテグスで対策もされています。冬至の時期に間に合うように収穫し、ＪＡと自分たちでの販売を予定されています。隣にもジャガイモやニンジン、大根が植えられており、成長したジャガイモがひょっこりと顔を覗かせていました。

「これからの目標は一つ一つ大きく、きれいに育てること。利用者の方も作業を行うことで、自分で好きな物を買うことができ、日々、楽しく参加されている」と語る職員の岡田さん。

また、自分たちのことを多くの方に知って欲しいとのことで、SNSを開設し、日々の活動内容などを今後、発信される予定です。利用者の方のキラキラと輝く笑顔をたくさんの方に見ていただければと思います。

(写真・取材：向岩委員)

第26期　農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します

【会長あいさつ】



この度の改選におきまして、委員の推薦をいただき第26期人吉市農業委員会会長を務めます大畑麓町の上野博司です。

農業情勢は依然として厳しく、生産資材や生活物資の高騰は農業収入を大きく減少させる要因となっております。特に年々、高齢化は進み後継者(担い手)は減少傾向にある中で、久しぶりに農業に少し潤いが出てきた米価も、今年は大きく下落し、「米作りの断念」「離農」が懸念されております。

新たな農業委員会は、令和８年７月20日から新人委員４名を含め、農業委員10名、農地利用最適化推進委員15名によりスタートしました。

今期の課題は、「地域計画」における目標地図の見直し(ブラッシュアップ)であり、地域住民を中心としながら、農業関係団体と連携し地域農業の維持・発展に努めてまいります。

暑い中に全委員が「農地パトロール」を７月から市内全農地を対象に行っております。

今後とも、皆様のご理解とご協力を宜しくお願いします。

大畑地区



上野　博司（うえの　ひろし）　人吉市農業委員会会長

大畑麓町、大畑町、上漆田町、下漆田町、東漆田町

北山　加一郎（きたやま　かいちろう）　農地利用最適化推進委員

大畑麓町、大畑町、大野町、矢岳町



東　照（ひがし　てらし）　農地利用最適化推進委員

上田代町、下田代町

中原地区



竹下　豊（たけした　ゆたか）　農業委員

上林町、中林町、下林町、温泉町、中神町、下原田町（国道南側）



西門　泰人（にしもん　やすと）　農地利用最適化推進委員

下原田町



山本　憲孝（やまもと　のりたか）　農業委員

上田代町、下田代町、大野町、矢岳町

東　憲孝（ひがし　のりたか）　農地利用最適化推進委員

上漆田町、下漆田町、東漆田町



向岩　敏雄（むこいわ　としお）　農業委員

上原田町
下原田町(国道南側を除く)



牛塚　敬一郎（うしつか　けいいちろう）　農地利用最適化推進委員

上原田町



段村　洋一（だんむら　よういち）　農地利用最適化推進委員

上林町、中林町、下林町、温泉町、中神町

人吉地区



永田　正輝（ながた　まさてる）　会長職務代理者

瓦屋町、井ノ口町、合ノ原町、城本町、上青井町、下青井町



中嶽　修平（なかたけ　しゅうへい）　農業委員

北泉田町、南泉田町、鬼木町、願成寺町、上新町、鶴田町



迫田　公江（さこだ　きみえ）　農地利用最適化推進委員

瓦屋町、井ノ口町、合ノ原町、城本町、上青井町、下青井町



仲村　建彦（なかむら　たつひこ）　農地利用最適化推進委員

北泉田町、南泉田町、鬼木町、願成寺町、上新町、鶴田町

藍田地区



簑田　秀彦（みのだ　ひでひこ）　農業委員

東間上町、東間下町、浪床町、上原町、原城町、麓町、西間上町、西間下町、南町、寺町、赤池原町、赤池水無町、七地町、蟹作町



渕上　澄雄（ふちがみ　すみお）　農業委員

蓑野町、古仏頂町、木地屋町、東大塚町、西大塚町、田野町



中村　郁子（なかむら　いくこ）　農地利用最適化推進委員

東間上町、東間下町、浪床町、上原町、原城町、麓町、西間上町、西間下町、南町、寺町



椎葉　徹（しいば　あきら）　農地利用最適化推進委員

蓑野町、古仏頂町、木地屋町



元田　和弘（もとだ　かずひろ）　農地利用最適化推進委員

東大塚町、西大塚町、田野町



赤池　親（あかいけ　ちかし）　農地利用最適化推進委員

赤池原町、赤池水無町、七地町、蟹作町

西瀬地区



山本　雄二（やまもと　ゆうじ）　農業委員

上薩摩瀬町、下薩摩瀬町、下城本町、宝来町、相良町、矢黒町、上永野町、下永野町



有瀬　英憲（ありせ　ひでのり）　農業委員

上戸越町、下戸越町、鹿目町



小野　芳廣（おの　よしひろ）　農地利用最適化推進委員

上薩摩瀬町、下薩摩瀬町、下城本町、宝来町、相良町、矢黒町



永山　芳宏（ながやま　よしひろ）　農地利用最適化推進委員

上永野町、下永野町



西　典昭（にし　のりあき）　農地利用最適化推進委員

上戸越町、下戸越町、鹿目町

＝掲載内容＝

農業委員
農地利用最適化推進委員
、氏名、担当調査区域